



菅原道真公を祀る吉祥院天満宮（創建934年）



手水舎新築（令和6年11月竣工）

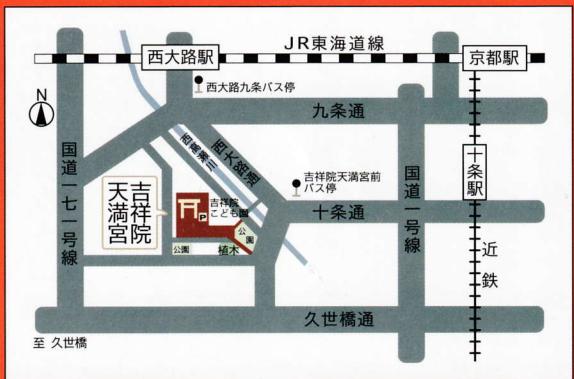
千百二十五年萬燈祭

御祭神菅原道真公

悠久のご神慮を景仰して

ご協賛のお願い

吉祥院天満宮



駐車場有ります（フリースペース10台）
但し、4月25日と8月25日は大祭による縁日
のため境内に駐車はできません。

市バス「吉祥院天満宮前」徒歩3分
「千本十条」から西600m
「西大路九条」から南600m
JR「西大路駅」から南へ1km

菅原道真公 1125年萬燈祭
吉祥院天満宮奉贊会
(吉祥院天満宮社務所内)

郵便振替 口座00920-9-319639
〒601-8331 京都市南区吉祥院政所町3(西大路十条西入ル北)
TEL.075(691)5303 FAX.075(691)2205
吉祥院天満宮公式X(Twitter) @kisshotenmangu

趣旨にご賛同の上、ご奉賛賜ります様お願い致します。

お申込み方法

所定の申込書に必要事項(ご奉賛金額、納金区分、納金方法、ご住所、ご芳名など)を
ご記入の上、ご持参又はご郵送下さい。

ご納金方法

- 1・一括納金または分割納金いづれでも結構です。
- 2・募財期間(令和六年一月～令和九年十二月) 分納の場合はご都合に合わせさせていただきます。
- 3・ご納金方法

○奉賛会事務局に直接ご持参または、同事務局から直接ご集金

○郵便局をご利用される場合は、同封の郵便振替用紙をご利用下さい。

(振込手数料は不要です。)

郵便振替口座 吉祥院天満宮 00920-9-3196339

ヨコヨウ萬燈祭を教藉こち「丁申」へ上げるところ、「上こひの下へ

御奉賛金の目安と御礼について

(一円五〇〇円)	奉納額	御芳名	萬燈祭	特別記念品	記念品	感謝状	(耐久性) 樹脂芳名板
五〇〇円以上	○	○	○	○	○	○	○
二〇〇円以上	○	○	○	○	○	○	○
一〇〇円以上	○	○	○	○	○	○	○
二口以上	○	○	○	○	○	○	○
一円以上	○	○	○	○	○	○	○
二口以上	○	○	○	○	○	○	○
一円以上	○	○	○	○	○	○	○
二口以上	○	○	○	○	○	○	○
一円以上	○	○	○	○	○	○	○

日毎ご神前にて、会員の皆様がたの家内安全・家業繁栄・社運隆昌
学業成就・交通安全・諸願成就をお祈り申し上げます。



前回 1100 年大萬燈祭 吉祥院音頭御披露目



前回 1100 年大萬燈祭 お稚児さん

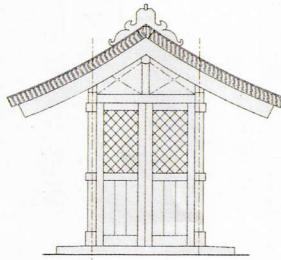
令和九年十月

二十三日(土)
二十四日(日)

菅原道真公

千百二十五年大祭

萬燈祭斎行



日藏上人ゆかりの
「笙の岩屋」にちなむ
お籠り堂(新設)

◆神賑行事の予定

萬燈舎・提灯献燈
お稚児さん・献茶
他
◆奉納行事の予定
六斎・舞楽・舞踊
津軽三味線・演武
他

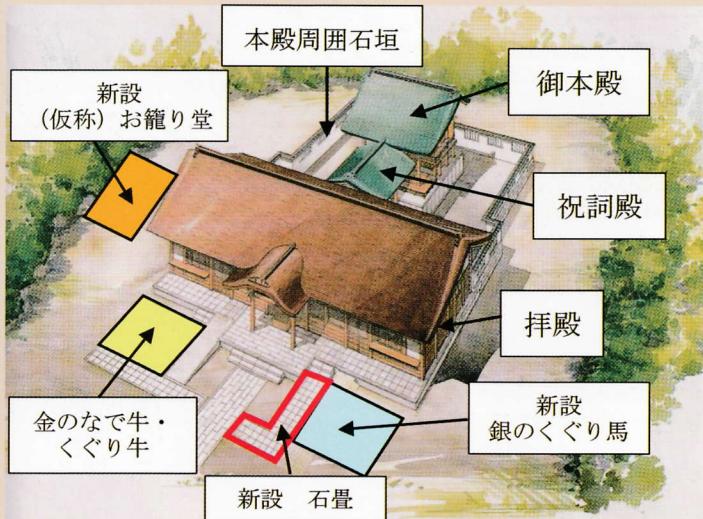


(令和九年から献燈受付予定)

菅原道真公千百二十五年萬燈祭
吉祥院天満宮奉贊会ご協賛のお願い

吉祥院天満宮は、御祭神菅原道真公がおなくなりになつて三十一
年目に当る平安時代承平四年(九三四)に菅原家ゆかりの道真公御
誕生の地に朱雀天皇の勅命により最初の天満宮として創建されま
した。

吉祥院天満宮では、かねてより御祭神菅原道真公の御命日の年か
ら数えて二十五年毎に萬燈祭を行つてまいりました。この大祭は昔
ながらの灯明を千灯万灯の如く御神前に献じ、道真公のご神慮をお
慰め申し上げるとともに、記念事業として御社殿はじめ関連建物の
造営、修繕を行う節目のお祭であります。最近では、昭和二十八年
の千五十年祭には、御本殿の改築(新築)・舞殿の新築、昭和五十二
年の千七十五年祭には、御本殿屋根葺替・祝詞殿と授与所の新築、
平成十四年の千百年祭には、御本殿の改築や文章程院(社務所・参考所)
の新築などが皆様の力強いご支援により行われました。
さて、御祭神薨去より千百二十五年に相当いたします令和九年十



御本殿・祝詞殿銅板屋根葺替工事
及び付属建物新築・改修工事図



前回 1100 年大萬燈祭 萬燈献灯

月には萬燈祭を厳粛に斎行申し上げるとともに、左にお示しいたします複数の記念事業を計画しております。

この大事業遂行のために天満宮役員を中心に奉賛会を設立いたしました。つきましては、物心両面でこれに協力し、天満宮大神様の益々の御神徳の発揚に寄与いたしました存じます。氏子並びに崇敬者の皆様には出費ご多端の折、大変恐縮に存じますが、なにとぞ本会の趣旨をご理解ご賢察下さいまして、格別の御協賛を賜りますようお願い申し上げます。

ご納金は直接ご持参、ご要望による直接ご集金、郵便振替で承っております。

（郵便振替 吉祥院天満宮 00920-9-319639）
令和七年七月吉日

吉祥院天満宮奉賛会 会長 山中祥平
吉祥院天満宮 宮司 石原定祥
事務局 吉祥院天満宮社務所
(京都市南区吉祥院政所町三〇七五-六九一-一五二〇三)



記念事業計画の概要と予算 千百二十五年萬燈祭斎行

計画中の記念事業

- 1、御本殿・祝詞殿の銅板屋根の葺替
- 2、参拝路の石畳整備
- 3、本殿周囲の石垣整備
- 4、文章院（社務所・参考集所）・資料倉庫の外壁の防水・塗替
- 5、（仮称）お籠り堂の新設・六斎舞台の屋根修復
- 6、吉祥院天満宮誌の発行

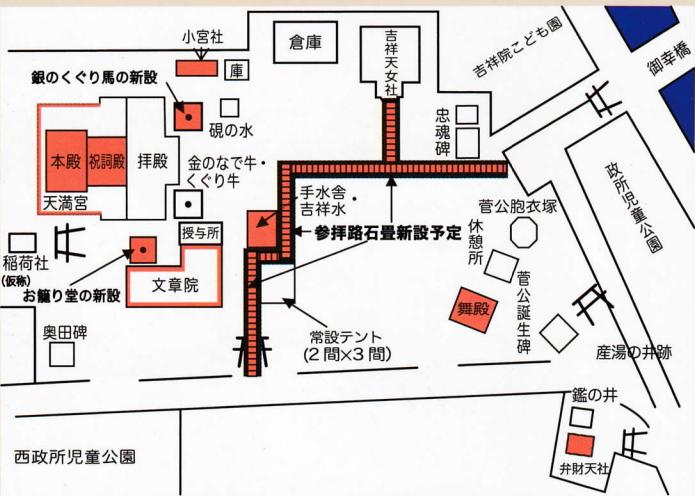
手水舍新築（令和六年十一月竣工）
小宮社 屋根瓦総葺替・白壁塗替
弁財天社 屋根瓦総葺替・白壁塗替

（令和四年五月竣工）
参道石畳新設（令和六年四月竣工）

内訳 募財約四、五〇〇万円、神社予算 約一、五〇〇万円



弁財天社 屋根瓦総葺替・白壁塗替・参道石畳新設
(先行事業 令和6年4月竣工)



■は今回の記念事業の完了・実施中及び
計画中のものをお示ししております。